

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-②'）

令和\*年\*月\*日

西宮市長 様

記入例

住所（所在地）：西宮市〇〇町〇〇丁目〇〇番地〇〇ビル〇階

法人名（商号）：〇〇商事（個人商店の場合は屋号）

代表者名：〇〇 〇〇

電話番号：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※個人事業主の場合、代表者名は自署してください。

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、売上高の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

Table with 2 columns: 9999 〇〇業, [ ]

※表には主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1. 事業開始年月日 〇〇年 〇月 〇〇日（西暦・和暦どちらでも可）

2. 売上高等

A：申込時点における最近3か月間の売上高等

A：指定業種の売上高等 ■■■■■ 円・A：全体の売上高等 ★★★★★ 円

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

B：指定業種の売上高等 □□□□□ 円・B：全体の売上高等 ☆☆☆☆☆ 円

(B-A) ÷ B × 100 = 指定業種の減少率 AA.A % ・全体の減少率 BB.B % ≥ 5%

(注1) 本様式は、指定業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。本様式は一つの指定業種に属する業種を営んでいる場合にも使用する。その場合には、指定業種の売上高等は申請者全体の売上高等を記載する。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定書

番号 西商証第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

西宮市長 石井 登志郎 印

(認定権者記載欄)

Table with 2 columns: [ ], [ ]

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

指定業種番号とともに業種名を書いてください

売上高等表を作成後 表から転記してください